



「当たり前」を考える～水平思考で考えてみよう！！～

「消せるボールペン」・・・皆さん、一度は使ったことがありませんか。ボールペンは本来、鉛筆やシャープペンシルとは違って一度書いたら、消しゴムを使っても消すことができないものです。しかし、「消せるボールペン」は、ボールペンなのに消せてしまうという「当たり前」であった概念を覆し、瞬く間に大ヒット商品となりました。

このように、常識を覆して成功を収めた事例は、他にもいくつかあります。今では私たちの生活にはなくてはならないカップヌードルや宅急便なども逆転の発想から生まれたものです。

当たり前のことを当たり前のようにこなすことはとても大切です。しかし、時には立ち止まって「何でだろう」と考えてみることもとても大切です。そんなときに役立つのが水平思考(ラテラルシンキング)という思考方法です。この思考方法は、ヨーロッパのマルタという国のエドワード・デボノ博士の提唱したもので、問題解決のために既成の理論や概念にとらわれずアイデアを生み出す方法です。水平思考とよく対比されるのが垂直思考(バーティカルシンキング)です。この2つの思考方法の違いを簡単に説明すると、垂直思考が既に掘られている穴をさらに深く掘り進めていくのに対して、水平思考は新しく穴を掘り始めることに相当するそうです。

本年度から一人一人の生徒の皆さんが取り組む課題研究がタブレットを使って課題を作成し、提出、発表する形式へと大幅にリニューアルされました。皆さんの自由な発想で先生たちを驚かせるような作品が出来上がることを期待しています。(校長 野口 正樹)

<令和4年度の学校教育努力目標について>

令和4年度から新たに名古屋市の学校教育努力目標「ともに学び 自分らしく生きる」が示されました。本校では名古屋市の学校教育努力目標に基づき、教育活動をより効果的に達成するために、生徒及び地域の実態を踏まえ、令和3年度より以下のような学校教育努力目標を設定しています。

主体的に行動し、何事にも粘り強く取り組む城中生

◇学校教育努力目標の具現化に向けて

【学習面】

興味・関心のある事の中から、自ら取り組みたいと思うテーマを基に探究する課題研究や、教科や道徳などの授業における豊かな体験を通して、何事にもひるまずくじけず、粘り強く主体的に学習に取り組む態度の育成を図っていきます。

【特活面】

生徒会活動や行事において、仲間と互いのよさを認め合い、よりよいものを創りだそうとする中で、その過程で生じる課題にひるまずくじけず、粘り強く乗り越えることができる生徒の育成を図っていきます。

【生活面】

日々の学校生活において、心開き心通わす人間関係づくりを通して、自らを律し他のよさを認め、思いやることのできる生徒の育成を図っていきます。

◇具現化に向けての主な手立て

- ・「なかまなビジョン」「なかまなビジョン+(プラス)」※を視野に入れた対話的な学び、主体的な学び、深い学びを実現していきます。 ※生徒が意欲的に学習に取り組むためのなごやの授業づくりの重点です。
- ・文科省の「GIGA スクール構想」において、創造性を育む学びを表現するためにタブレットやデジタル教科書等のICTを活用した個別最適化された主体的な学びを進めていきます。
- ・生徒会活動、学年・学校行事、キャリア教育など特別活動面での豊かな体験の充実を図ります。
- ・「質素・清潔・上品」を学校生活のモットーとし、あいさつ運動や各種ボランティア活動などの生活面での豊かな体験の充実を進めていきます。



<今後の学校行事について>

現在、新型コロナウイルスの感染者が再び増加している状況にあり、本校でも複数の学級で学級閉鎖が生じました。今後、感染者数がさらに大幅に増加することになれば教育活動に影響が出ることも懸念されますが、8月以降に予定している主な学校行事を紹介します。

◇稲武野外学習(2年) 8/10(水)・11(祝)

本年度は、3年ぶりに名古屋市の中学校2年生で実施している稲武野外学習が行われることになりました。本年度の野外学習は、「宿泊日数を2泊3日から1泊2日に」「宿泊する部屋の人数を従来の半分にする」という基本方針をもとに実施時期の早い中学校では、5月のゴールデンウィーク明けから野外学習を実施しています。

本校は、夏休み中の8/10・11の2日間の割り当てとなり現在、準備を進めているところです。



稲武野外学習センター「多目的ホール」

◇課題研究について 9月上旬

課題研究は、総合的な学習の一環として1年生から3年生までの全ての生徒が一人一研究を行う本校の代表的な教育活動の一つです。

昨年度までは、計10の領域別に各々生徒が模造紙に研究をまとめたり、立体作品を作ったりして領域別に発表会を行い、体育館や武道場に作品を展示する方式で開催していました。本年度からは生徒一人一人に配付したタブレットで各自が研究テーマについてまとめ、ロイロノートで共有する方式に変更しました。9月5日(月)の1～4限に各クラスで発表会を行い、9月6日(火)の1～6限には他クラスや他学年の研究成果を閲覧する「ヴァーチャル作品展」を開催する予定です。各生徒のタブレットは自宅に持ち帰る予定です。保護者の皆様にもご覧いただけたら幸いです。

◇体育大会 9/29(木) 予備日 10/3(月)

昨年度同様、次のような配慮をして実施をする予定です。詳しくは9月初めに別途配布いたします。「第75回体育大会の実施について」でご確認ください。

- 入場行進を取りやめ、開会式の進行を簡略化します。
- 競技を精選するとともに、競技の招集を簡略化します。
- 生徒には、大きな声での応援は控え、拍手で応援するように指導します。また、座席ではマスクを着用(天候に応じて)するように指導します。
- 競技の進行を学年順(1年→2年→3年)にするなど、保護者の方が観覧される際にできるだけ「密」にならないように努めます。

◇合唱祭 10/25(火) 名古屋大学豊田講堂

音楽の授業で条件付きではありますが歌唱指導が可能となりましたので、3年ぶりに合唱祭を実施することを計画しています。現在、以下の様な配慮をして実施することを計画しています。

- 各学年入れ替え制で行う。保護者の見学も入れ替え制とする。
- 発表は午前前半：1年生→午前後半：2年生→午後：3年生、10・11組の順で行う。
- 学年合唱、全体合唱、職員合唱は行わない。ブラスバンド部とPTAコーラスの発表は午後の部で行う。
- 表彰は後日、学校で行う。

◇ 今後の主な行事予定(1学期終業式から9月末まで)

7/20(水) 終業式

21(木)～8/31(水) 夏季休業

8/10(水)～11(木) 稲武野外学習(2年)

8/15(月)～19(金) 学校閉庁日

8/24(水) 全校出校日

9/1(木) 始業式、防災学習

5(月) 課題研究発表会(1～4限)

6(火) 課題研究「ヴァーチャル作品展」(終日)

8(木) 3年学力診断テスト

9/15(木) 生徒会立会演説会

20(火) 思春期セミナー(2年)

26(月) 課題研究代表者発表会

29(木) 体育大会 ※予備日：10/3(月)

